

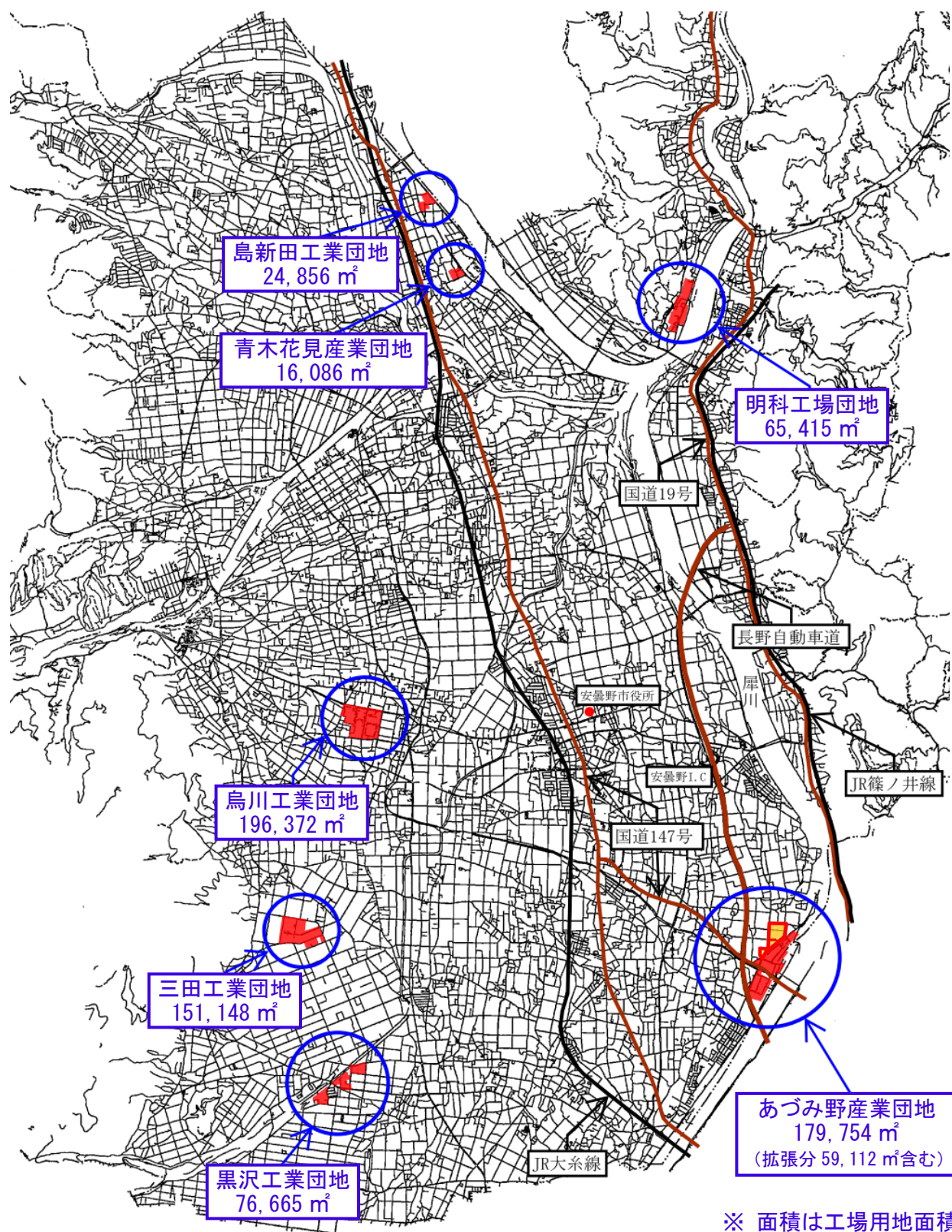
産業団地造成事業特別会計

産業団地造成事業特別会計

事業概要

この特別会計は、企業誘致による雇用の促進や移住定住を促すため、産業団地造成事業の管理運営を目的に設置し、産業団地の造成と分譲区画の売却、また、既存の産業団地の維持管理に関する事業を行います。市内には7箇所の産業団地があり、全ての分譲地が販売済みになっています。

「新たな産業用地」の確保に向け、令和7年度は、第1期開発地への進出を予定する企業2社が決定し、開発に係る各種法令上の許認可手続きを開始しました。



令和8年度	
部	商工観光スポーツ部
課	商工労政課
係等	商工労政担当

決算書 ページ	389
------------	-----

予算	款	01	産業団地事業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	産業団地事業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	産業団地事業費		施策	商工業の振興
	事業	6100010	産業団地建設事業費			

単位：円

予算現額 ①		決算額(支出済額) ②		翌年度繰越額 ③		不用額 ①－②－③		執行率 ②/①		
2, 003, 000		1, 927, 000		0		76, 000		96. 2%		
特定財源の決算額		左記の内訳	細節名		金額		細節名		金額	
2, 003, 332			一般会計繰入金		1, 932, 000					
			前年度繰越金		71, 332					

主要な施策（事務事業）の成果の概要	
1 産業団地建設事業	あづみ野産業団地等、市内7ヶ所の産業団地等の必要となる施設の維持管理を実施しました。 委託料 - あづみ野産業団地内除草業務 一式 297, 000円 工事請負費 - あづみ野産業団地雨水貯留槽機能回復工事ほか 1, 595, 000円 市内7ヶ所の産業団地等には空き区画がなく、産業振興等の上で課題となっており、既存の産業団地・工業団地を拡張し、新たな産業用地を造成して解決を図るべく、新たな産業団地に関する整備方針を策定しました。実現可能な候補地として将来的に、松本糸魚川連絡道路が整備され、交通アクセスの優位性が期待される「青木花見産業団地及び島新田工業団地の周辺地」を調査対象地として設定し、地権者意向確認や農地状況調査、地元説明会を通して、開発候補地の絞り込みを行いました。 今回の開発では、民間事業者の資金力や開発ノウハウを活かし、企業進出のチャンスを逃すことがないようにスピード感のある「官民連携による開発」を行うこととしており、令和6年3月に開発事業者である株式会社ヤマウラ及び株式会社d-ネクストと官民連携協定を締結しました。 新たな産業団地に進出する企業の誘致を進め、令和7年3月に第1期開発にエントリーする企業の募集を行いました。市内の雇用促進及び地域経済の活性化に寄与する企業の誘致について、第1期開発地への進出を予定する企業2社が決定し、開発に係る各種法令上の許認可手続きを開始しました。
上記の評価と課題等	
新たな企業誘致等により産業の振興を図るとともに、市民及び就労世代の移住希望者の就業先を確保し、雇用の促進と移住定住を推進していく必要があります。 また、開発にあたっては、庁内関係各課との情報共有・調整等を行いながら、地権者や地元区の同意、国・県及び関係機関等との協議を行い進めます。	

